

南会津地域感染症通信 12月号

調査対象期間：2018年第47週～第50週（11/19～12/16）

平成30年12月
福島県南会津保健所
電話 0241-63-0306



雪が積もり始め、南会津にいよいよ本格的な冬がやってきました。気づけば、もう師走ですね。あっという間に1年が終わろうとしています。インフルエンザも流行してきましたので正しい手洗い・うがいを行い、元気に新年を迎えましょう！

＜感染症流行状況＞ ※南会津地域の指定医療機関（2か所）からの報告をもとに作成しています。

	47週	48週	49週	50週	県内の状況
咽頭結膜熱	0	2（流行）	0	1（小流行）	県中地域を除く全ての地域で流行・小流行
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1（小流行）	1（小流行）	1（小流行）	0	管内を除く全ての地域で小流行・流行
RSウイルス感染症	2（流行）	0	0	0	管内・相双を除く地域で流行・小流行
インフルエンザ	0	1	1	0	一部地域で小流行

※数字の後ろの（ ）内は南会津管内の流行状況です



指定医療機関からの報告には上がっていませんが、管内の保育所では感染性胃腸炎による欠席者もみられます。適切な予防方法を行いましょう！

＜今月のトピックス＞ ～感染性胃腸炎（ノロウイルス）～

感染性胃腸炎は原因となるウイルスにより2種類（ノロウイルス、ロタウイルス）に区別されており、そのうち秋～冬にはノロウイルスによるものが多いです。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は時として、食中毒を引き起こすこともあり、保育所や学校、高齢者施設等における集団発生の原因となります。

症状：嘔吐、下痢、食欲不振、腹痛など

感染経路：汚染された水や貝（主にカキなどの二枚貝）、吐物などからの飛沫感染など

発症までの期間：12～48時間程度

予防方法：手洗い、手指消毒、加熱が必要な食品は十分に加熱する、吐物の適切な処理

※アルコールは無効であり、吐物の処理には次亜塩素酸ナトリウム液（ハイター）を用いる必要があります。使用する場所によって、濃度が異なります！

次亜塩素酸ナトリウム液の作り方[ハイター（塩素濃度5%）の場合]

作成濃度	希釈	方法	使用する場所
0.1%（1000ppm）	50倍	原液 10ml+水 500ml	吐物、便で直接汚染された場所や衣類など
0.02%（200ppm）	250倍	原液 10ml+水 2500ml	調理器具、床、トイレのドアノブ、便座など

＜正しい手洗いの方法＞ ～インフルエンザやノロウイルスが流行する前にもう一度手洗いの方法を確認！～



- *手洗いのタイミング：帰宅後すぐ、食事の前、トイレの後 etc.
- *手洗いの時間：左図の1つにつき5秒程度、全体で30秒程度
- *ポイント
 - ・石けんと流水でしっかりと時間をかけて洗う
 - ・洗い残しの多い指先や指の間を丁寧に洗う